

第10回 愛川町議会意見交換会実施報告書

- 1 日 時 令和5年5月19日（金）
午後7時から午後8時31分まで
- 2 場 所 愛川町文化会館3階 大会議室・研修室
- 3 参加者 22人
- 4 出席者 議長 渡辺 基 副議長 木下眞樹子
議員 井上 博明 議員 小島総一郎
議員 小林 敬子 議員 馬場 司
議員 山中 正樹 議員 井出 一己
議員 佐藤 茂 議員 佐藤 りえ
議員 玉利 優 議員 鈴木 信一
議員 岸上 敦子 議員 阿部 隆之
議員 茅 孝之
- (以上、15人)

5 内 容

- (1) 昨年度の意見交換会後の経過報告
- (2) 意見交換

6 記 録

別紙のとおり

第10回愛川町議会意見交換会記録（要点筆記）

<司会：岸上 議員>

（1）昨年の意見交換会後の経過報告について

<報告者：茅 議員>

（2）意見交換について

問 本厚木駅から愛川町役場までのバスは2系統ありますが、愛川町を通る区間の時間と経路が重複しているため、時間間隔が一定になるように関係機関へ要望していただきたいです。

答 運行ダイヤやルートを改善することはすぐにはできないかと思いますが、愛川町を通る時間と経路を重複しないようにすることで利便性が増し、利用者も増えることが見込まれると考えます。

つきましては、このようなご意見があったことを町と神奈川中央交通様にお伝えしていきたいと思えます。

問 愛川町議会は「開かれた議会」を提言していますが、議会や議員個人の活動内容が見えづらいです。「開かれた議会」を積極的に推進するため、議会改革推進特別委員会の協議事項にいらていただきたいです。

答 議員の活動報告については、議員個人により行っていく責務があり、議会改革推進特別委員会の中で議員個人の活動について取り上げることは困難であります。

しかし、このような意見をいただいたということは、私たち議員がそれぞれで反省すべき点があると考えますので、議員としての自覚をもう一度考え直し、活動に努めていきます。

問 愛川町議会の ICT の整備について、議会改革の中間報告を確認したところ、令和5年度における目標にタブレットを議員に配布というものが掲げられていましたが、その進捗状況を確認させていただきたいです。また、それを活用した議員個々の情報発信に努めていただきたいと思います。

答 議会としては、ICT 化推進の一環でタブレットの導入について議論を重ね、既に使用機種等を決定しており、タブレット導入に係る費用について町へ予算要求をしていきたいと考えています。

また、議員個々の情報発信については、すでに各議員より SNS 等を活用しているところですが、今後、必要があれば、タブレットを用いた活動が行えるよう進めていきたいと考えています。

問 『スポーツレクリエーションフェスティバル』が隔年実施となった経緯を伺います。

答 本件につきましては、町に回答し改めて回答いたします。

問 意見交換会は議員に対して陳情や要望を言う場ではなく、愛川町の問題点や将来像等について、議員と意見を交換する場にしていただきたく、解決策等について伺います。

答 意見交換のテーマを設けるなど、より細かくルールを設定することも検討していましたが、今回は対面で開催し、できるだけ多くの町民の方からご意見をいただきたくため、会場を2つに分け開催することとさせていただきました。来年は、今回いただいたご意見も踏まえて開催方法を検討していきます。

問 議員定数を減らした経緯について伺います。

答 議員定数については、4年前に設置された議会改革推進特別委員会にて議論を重ねた結果、議員定数が減れば、町に対する意見も減ってしまうため、現状

維持が妥当であるとの結果が出ました。しかし、区長会から令和4年11月に議員定数の削減について改めて協議いただきたいとの要望があり、令和5年3月議会に議員提出議案として提出し諮った結果、議員定数削減案が可決されました。

問 選挙の投票率が低く、投票率を上げるための策の一つとして、子どもを対象とした「子ども議会」を開催するというのはいかがでしょうか。

答 子ども議会については、教育委員会が主催し、2年に一度開催されており、令和5年度に開催が予定されています。

問 休耕田を活用するなど、農業人口を増加させる考えについて伺います。

答 町では、農家でない方も農業をできるよう「準農家制度」を整備しており、現在は、当該制度を利用した約50名の町外の方にも農業に参加していただくなど、農業の活性化が図られています。

問 常任委員会の議事録を公民館等に配架する考えについて伺います。

答 常任委員会の議事録は町議会ホームページで公開しているところではありますが、公民館等へは配架していない事情について確認いたします。

問 議員定数を2名削減したことによる費用対効果について伺います。

答 財政面において、愛川町は地方交付税交付金の交付・不交付が年ごとに異なる中、令和5年度当初予算額が過去最高額となり、町の貯金とも言われる財政調整基金を大きく取り崩している状況であることも含めて、議員定数を削減する結論に至りました。

問 選挙について、投票率を向上させる策をどのように考えているか伺います。

答 若年層を含め、幅広い世代に関心を持っていただくことや、投票の機会を用意することが大切と考えていることから、高校で投票ができるようにすることや、移動式の投票所を用意することを提案しています。

問 自治会への加入率向上に向け、どのように考えているか伺います。

答 行政区活動は、独自性を持った取り組みを行っている区もあり、美化活動や健康体操をはじめとした地域活動を展開することで、地域間における交流機会が増加し、こうした活動の充実により、自治会への加入率も向上されるものと考えています。

問 町は子育て支援策に力を入れると公言していますが、予算の使い方を見直し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを増やしていただくよう努めていただきたいです。

答 各議員がスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーについて一般質問等を行っており、町も、その重要性を十分認識されていることから、今後は、徐々に増やしていく方向であると考えています。

問 町へ要望した案件など、要望してからの経過や結果が示されないまま数年が経過していることがあるので、その協議内容の経過や結果をしっかりと公開していただきたいと思いますが、議員さんの考えを伺います。

答 ご指摘の点は、当然行うべきものであると思っています。議会や町では、ホームページや広報紙を用いて、情報の公開に努めているところです。

【要望として受けとめさせていただいた意見等】

- ・ 本意見交換会の開始時刻について、19時からの開始では終了時刻が遅くなってしまうため、開始時刻を18時にさせていただきたいです。
- ・ 児童館のプレイルームのエアコン設置費用等については、町の補助対象外ですが、エアコン設置や更新には高額な費用がかかることから、補助対象にさせていただきたいです。
- ・ 意見交換会の場で、個人の名前や住んでいる行政区を言うべきではないと思います。
- ・ 三増地内において、外国籍の方が車を解体しており、その際に発生するオイルが土壤に浸透し、町の河川を汚染させる恐れがあるため、町に対し、河川を汚染させない為の条例を定めるよう要求していただきたいです。
- ・ 教育施設のプール清掃について、教職員の多忙解消のため、業者等へプール清掃を委託するよう町へ要望していただきたいです。
- ・ 内陸工業団地内の路上駐車を解消するよう、町・関係機関と連携し、対応していただきたいです。

2つの会場に分けて開催した意見交換会の様子



大会議室



研修室